

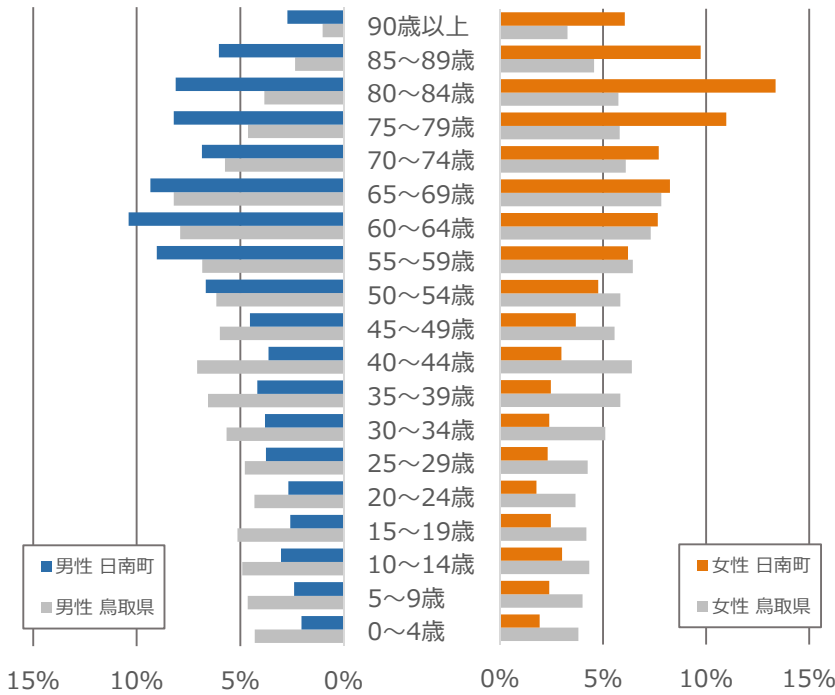
# Ⅶ 各市町村の状況 - 日南町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
4,765人	49.2%	1,077人	22.6%	59.2歳

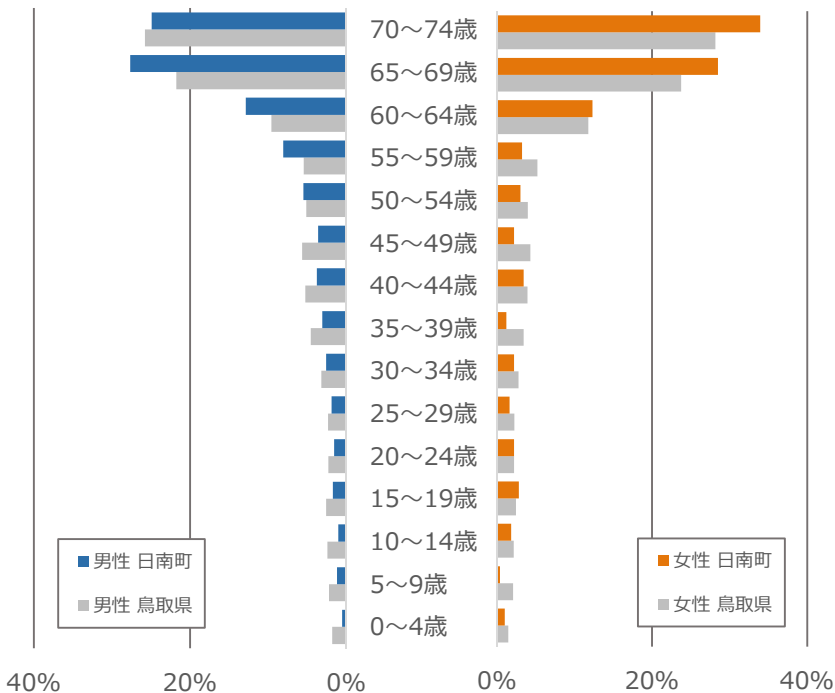
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和元年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	45人	49人
5~9歳	53人	61人
10~14歳	67人	77人
15~19歳	57人	63人
20~24歳	59人	45人
25~29歳	83人	59人
30~34歳	84人	61人
35~39歳	92人	63人
40~44歳	80人	76人
45~49歳	100人	94人
50~54歳	147人	122人
55~59歳	199人	159人
60~64歳	229人	196人
65~69歳	206人	211人
70~74歳	151人	197人
75~79歳	181人	281人
80~84歳	179人	342人
85~89歳	133人	249人
90歳以上	60人	155人
合計	2,205人	2,560人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和元年度)

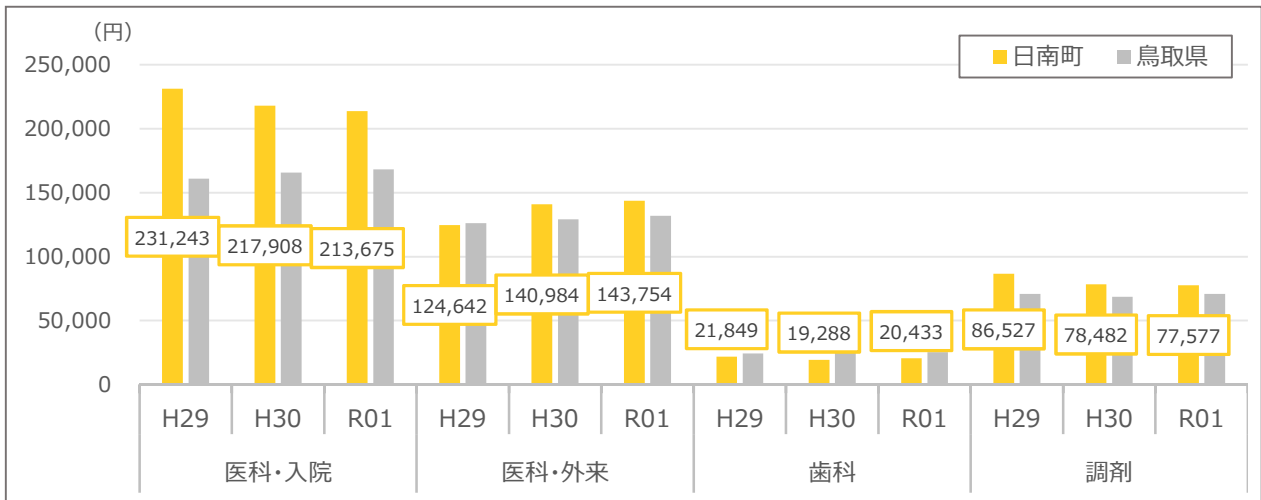


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	3人	5人
5~9歳	7人	2人
10~14歳	6人	9人
15~19歳	10人	14人
20~24歳	9人	11人
25~29歳	11人	8人
30~34歳	15人	11人
35~39歳	18人	6人
40~44歳	22人	17人
45~49歳	21人	11人
50~54歳	32人	15人
55~59歳	47人	16人
60~64歳	75人	61人
65~69歳	161人	141人
70~74歳	145人	168人
75歳以上	0人	0人
合計	582人	495人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和元年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費の年次推移（平成29年度～令和元年度）



出典:国保総合システム(平成29年度～令和元年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	2,014	13	318	16	3,953	11	3,446	12
2	新生物<腫瘍>	59,318	1	20,979	4	42,222	2	19,773	4
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,726	12	411	15	168	16	339	17
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	1,939	14	4,514	11	29,386	3	34,365	1
5	精神及び行動の障害	31,919	4	21,040	3	5,286	10	16,117	6
6	神経系の疾患	35,135	3	11,105	8	15,605	6	10,868	7
7	眼及び付属器の疾患	4,082	11	6,657	9	7,902	9	9,724	9
8	耳及び乳様突起の疾患	0	16	832	13	533	15	784	16
9	循環器系の疾患	39,064	2	27,271	1	29,285	4	22,844	3
10	呼吸器系の疾患	11,817	7	6,643	10	11,339	8	10,274	8
11	消化器系の疾患	9,539	9	11,154	7	14,040	7	16,237	5
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,105	15	416	14	2,870	12	2,408	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	19,155	5	17,551	5	16,199	5	23,635	2
14	尿路性器系の疾患	14,740	6	3,143	12	42,994	1	7,105	10
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	16	61	17	0	18	28	18
16	周産期に発生した病態	0	16	0	19	0	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	16	57	18	22	17	6,697	11
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	4,500	10	24,866	2	1,774	14	1,522	15
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	10,322	8	11,392	6	2,777	13	2,245	14
合計		248,372	-	168,410	-	226,353	-	188,411	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成29年度～令和元年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	25,458
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	20,018
3	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	16,582
4	その他の神経系の疾患	16,554
5	脳梗塞	13,373
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	11,007
7	腎不全	10,186
8	その他の心疾患	9,377
9	虚血性心疾患	8,402
10	関節症	7,786

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	24,866
2	その他の心疾患	13,855
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,600
4	関節症	9,298
5	その他の循環器系の疾患	7,149
6	骨折	7,123
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,569
8	白内障	5,997
9	その他の消化器系の疾患	5,956
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	5,781

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	38,560
2	糖尿病	22,109
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	19,672
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	15,119
5	高血圧性疾患	14,808
6	その他の心疾患	10,333
7	その他の神経系の疾患	9,166
8	その他の消化器系の疾患	8,471
9	その他の眼及び付属器の疾患	6,400
10	脂質異常症	6,037

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

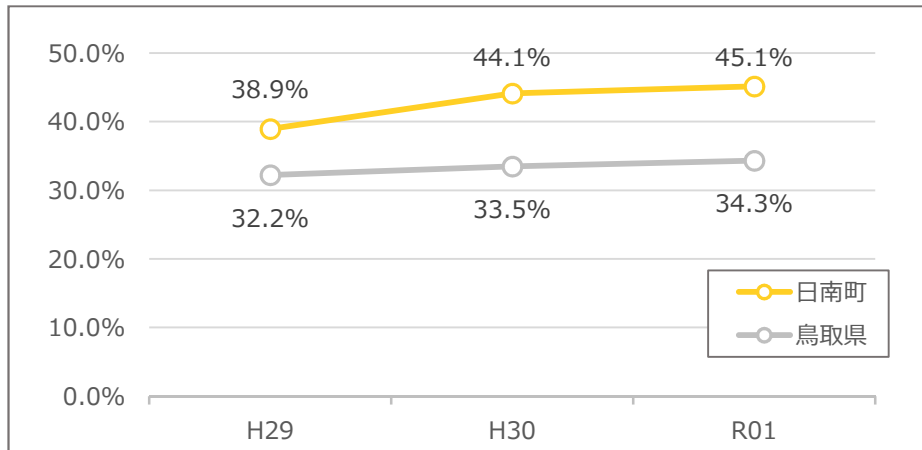
順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	20,282
2	高血圧性疾患	13,094
3	脂質異常症	11,712
4	その他の消化器系の疾患	10,085
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,824
6	その他の心疾患	7,101
7	その他の眼及び付属器の疾患	6,919
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,751
9	その他の先天奇形、変形及び染色体異常	6,697
10	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	6,313

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成29年度~令和元年度)

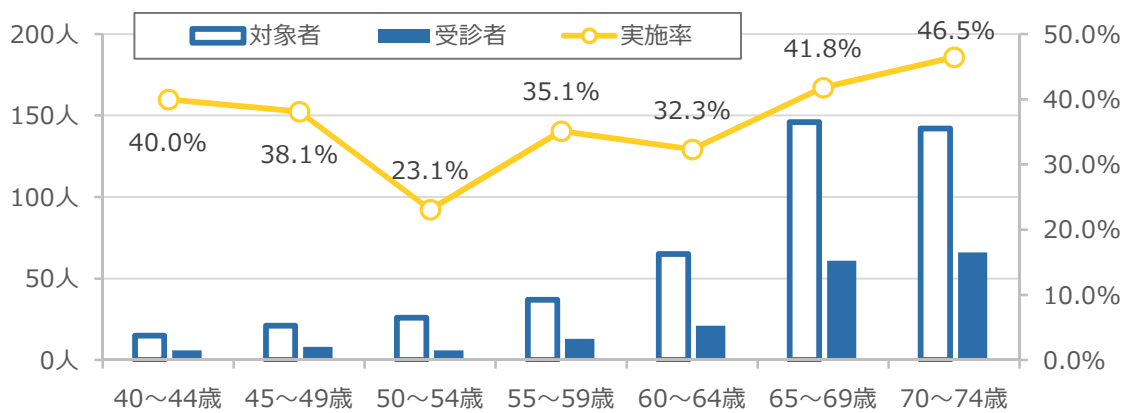
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査受診率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

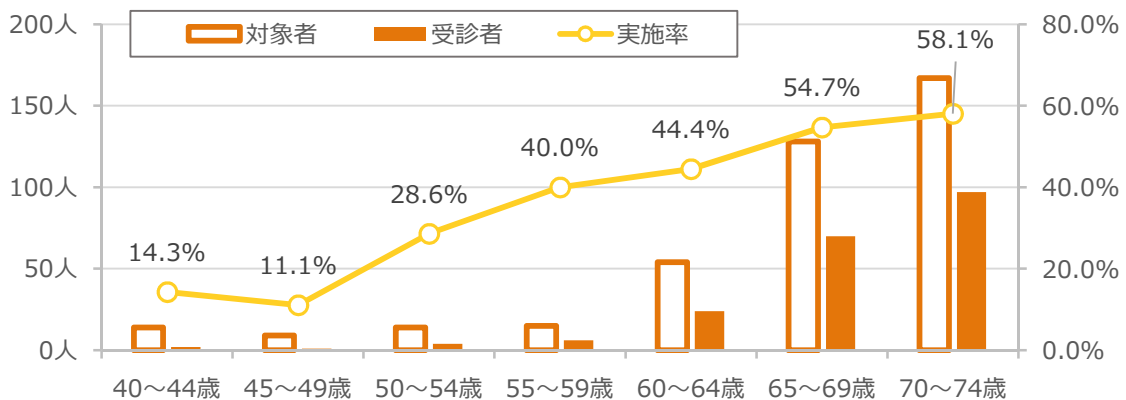
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H29	917人	357人	38.9%	32.2%	37.2%	
H30	868人	383人	44.1%	33.5%	37.9%	
R01	853人	385人	45.1%	34.3%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



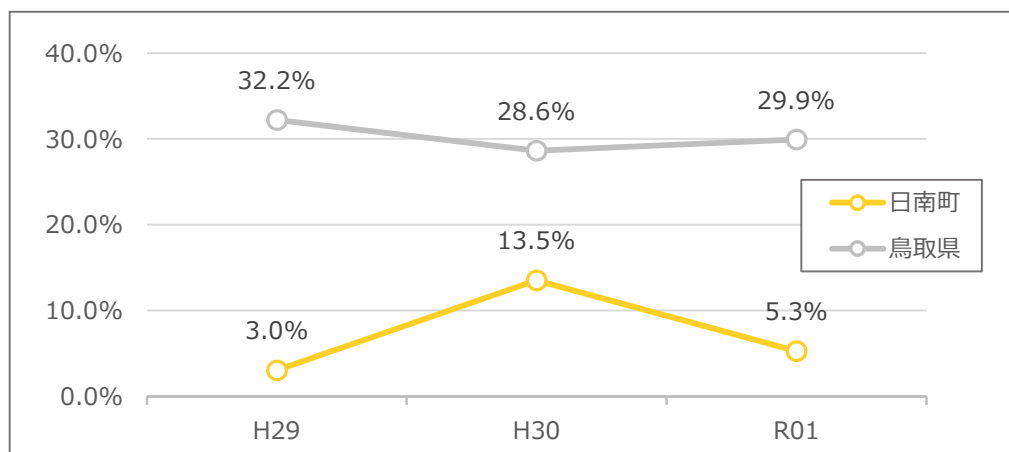
【女性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



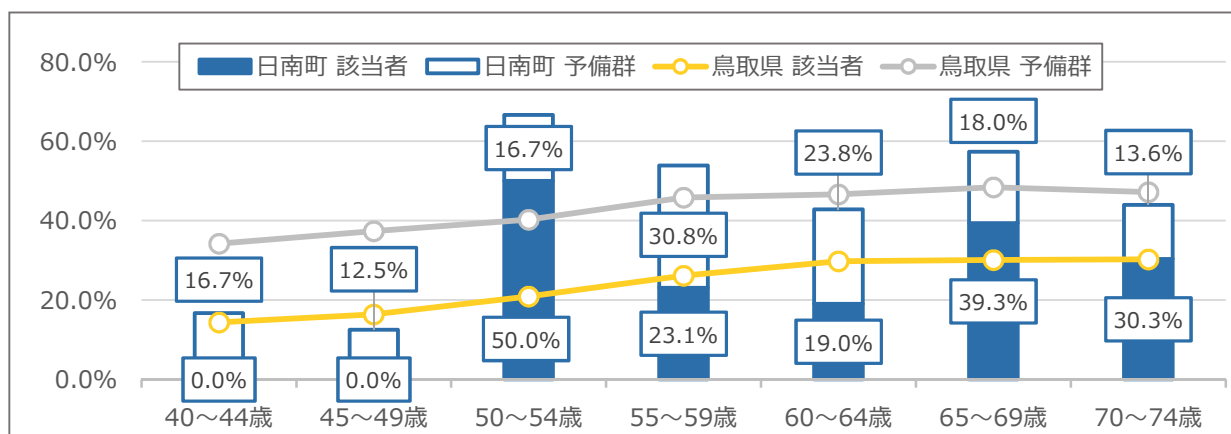
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

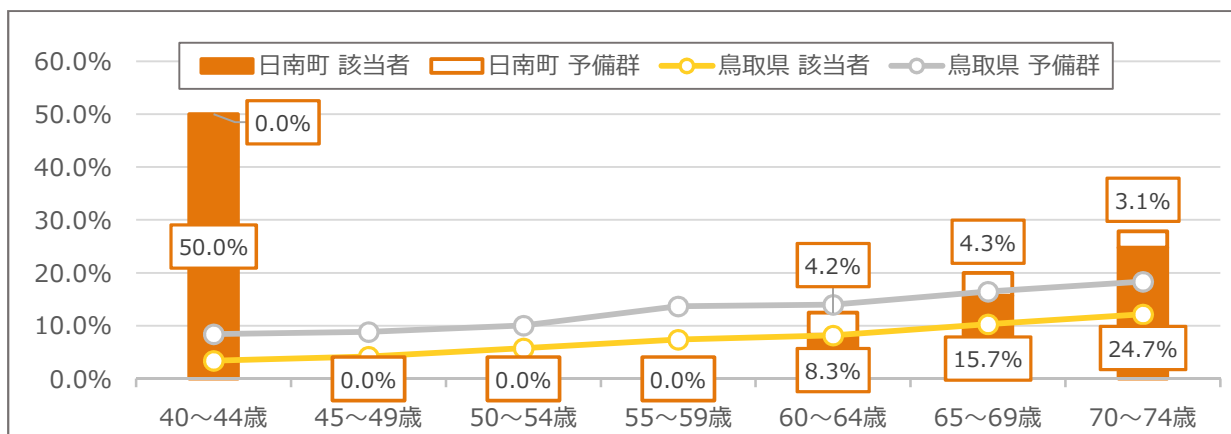
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H29	33人	1人	3.0%	32.2%	25.6%
H30	37人	5人	13.5%	28.6%	28.8%
R01	38人	2人	5.3%	29.9%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



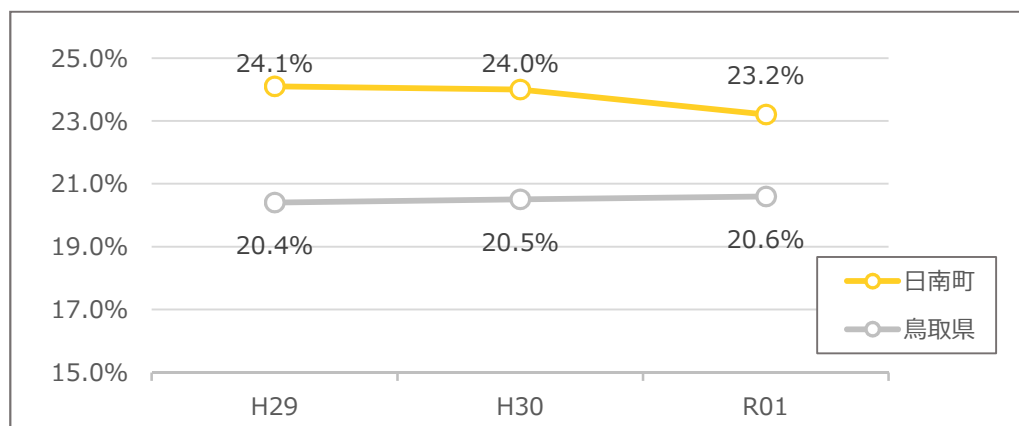
■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率の年次推移（平成29年度～令和元年度）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和元年度）

（単位:円）

要介護度別	日南町	鳥取県
要支援1	6,296	10,078
要支援2	10,576	14,135
要介護1	41,504	47,457
要介護2	61,279	56,974
要介護3	121,797	88,989
要介護4	163,877	126,723
要介護5	191,268	146,152

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和元年度）

疾病名	日南町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	19.9%	7	23.8%
高血圧	54.9%	3	52.5%
脂質異常症	32.6%	5	31.6%
心臓病	64.9%	1	62.6%
脳血管疾患	27.4%	6	28.2%
悪性新生物	13.2%	8	10.9%
筋・骨格	62.4%	2	53.8%
精神	41.6%	4	41.3%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たりの入院日数および入院医療費が高い。(P.10)</li> <li>・男女ともに筋骨格系の医療費が鳥取県より高い。</li> <li>・腎不全の医療費が女性は鳥取県より低い、男性は非常に高い。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診受診率は高いが、特定保健指導実施率は低く、令和元年度は県内最下位である。(P.25)</li> <li>・男女ともに運動習慣のない人が鳥取県よりやや多い。(P.35-36)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護度別1件当たり介護給付費は、要支援1～要介護1は鳥取県より低いものの、要介護3～5は特に鳥取県よりも高い。</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康スコアは鳥取県よりも悪い項目が多い。肥満、血糖のスコアが悪く、運動習慣が身につけていない人が多いため、メタボリックシンドローム対策が重要であると考えられる。(P.44-46)</li> </ul>

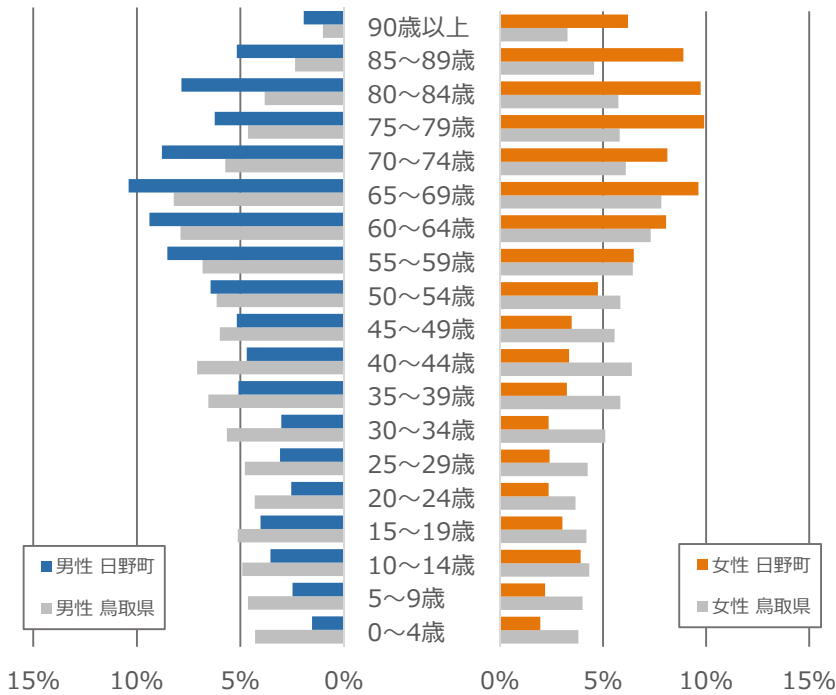
# Ⅶ 各市町村の状況 - 日野町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
3,278人	47.0%	706人	21.5%	59.7歳

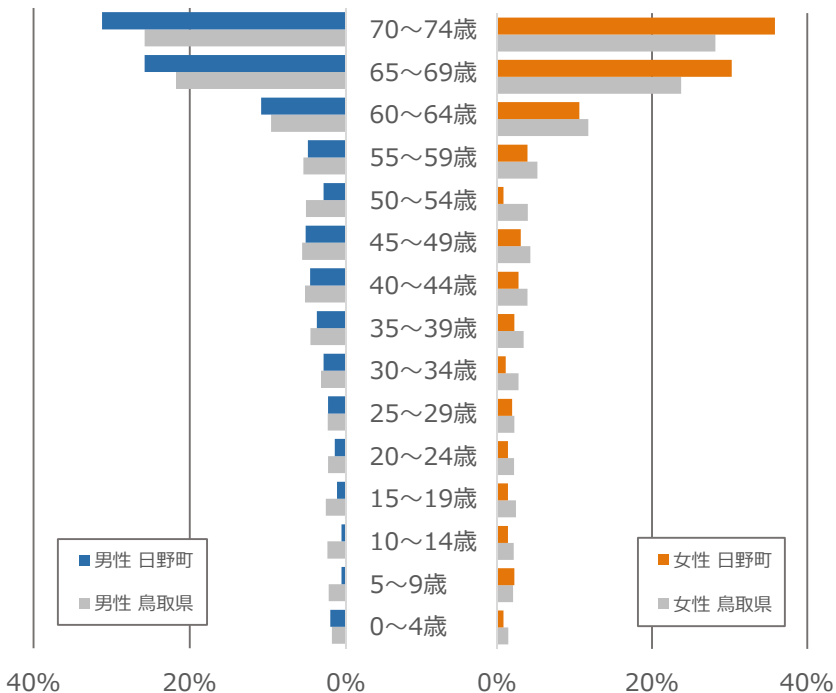
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和元年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	23人	35人
5~9歳	37人	39人
10~14歳	53人	70人
15~19歳	60人	54人
20~24歳	38人	42人
25~29歳	46人	43人
30~34歳	45人	42人
35~39歳	76人	58人
40~44歳	70人	60人
45~49歳	77人	62人
50~54歳	96人	85人
55~59歳	127人	116人
60~64歳	140人	144人
65~69歳	155人	172人
70~74歳	131人	145人
75~79歳	93人	177人
80~84歳	117人	174人
85~89歳	77人	159人
90歳以上	29人	111人
合計	1,490人	1,788人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和元年度)

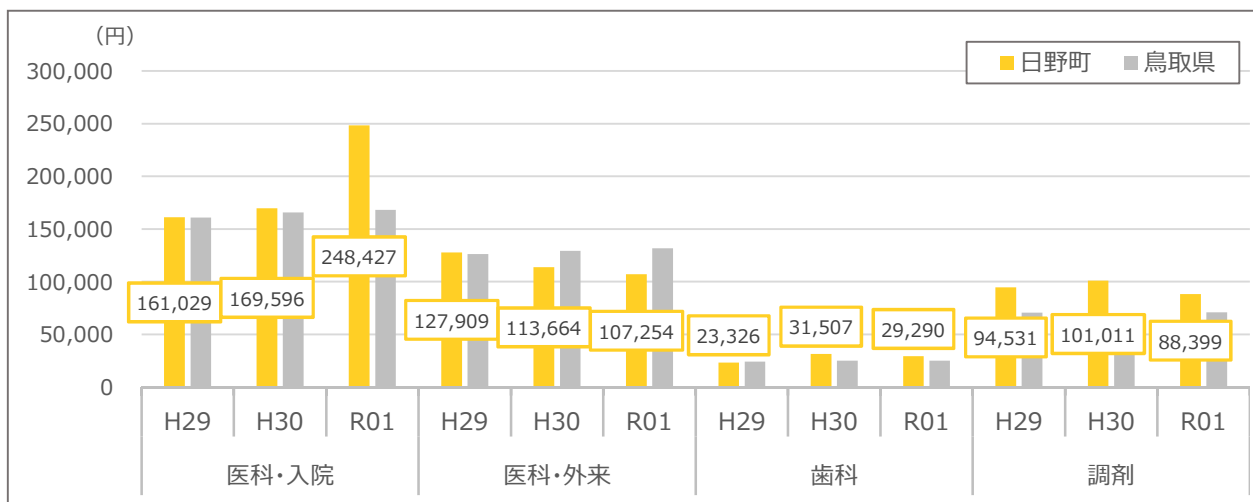


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	7人	3人
5~9歳	2人	8人
10~14歳	2人	5人
15~19歳	4人	5人
20~24歳	5人	5人
25~29歳	8人	7人
30~34歳	10人	4人
35~39歳	13人	8人
40~44歳	16人	10人
45~49歳	18人	11人
50~54歳	10人	3人
55~59歳	17人	14人
60~64歳	38人	38人
65~69歳	90人	108人
70~74歳	109人	128人
75歳以上	0人	0人
合計	349人	357人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和元年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費の年次推移（平成29年度～令和元年度）



出典:国保総合システム(平成29年度～令和元年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,007	12	335	15	10,026	8	6,966	10
2	新生物<腫瘍>	59,945	1	30,786	1	45,902	2	10,068	7
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,318	14	0	18	166	16	120	18
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,598	10	3,060	11	42,115	3	33,105	2
5	精神及び行動の障害	20,909	5	1,711	13	9,309	11	9,940	8
6	神経系の疾患	17,637	7	9,990	4	18,738	4	10,590	6
7	眼及び付属器の疾患	3,048	11	7,024	7	9,334	10	10,968	5
8	耳及び乳様突起の疾患	0	16	76	16	804	15	1,057	15
9	循環器系の疾患	32,363	2	8,816	5	46,482	1	20,573	3
10	呼吸器系の疾患	29,422	3	12,631	3	12,605	6	9,848	9
11	消化器系の疾患	23,148	4	3,869	10	15,871	5	13,482	4
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,993	13	4,306	9	3,948	12	2,241	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	15,640	8	8,796	6	11,501	7	34,363	1
14	尿路性器系の疾患	3,639	9	5,118	8	9,893	9	5,166	11
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	16	744	14	0	18	142	17
16	周産期に発生した病態	0	16	25	17	0	18	5	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	16	0	18	12	17	148	16
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	1,992	15	2,104	12	1,440	14	1,809	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	18,123	6	16,778	2	2,364	13	1,846	13
合計		237,779	-	116,168	-	240,512	-	172,436	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成29年度～令和元年度)



■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,022
2	その他の消化器系の疾患	16,456
3	脳梗塞	14,993
4	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	14,847
5	その他の呼吸器系の疾患	14,504
6	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	14,116
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	12,499
8	骨折	11,886
9	肺炎	11,812
10	その他(上記以外のもの)	11,211

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	良性新生物<腫瘍>及び その他の新生物<腫瘍>	13,388
2	骨折	11,892
3	その他の呼吸器系の疾患	7,099
4	その他(上記以外のもの)	6,438
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,292
6	その他の神経系の疾患	5,103
7	白内障	5,012
8	その他損傷及びその他外因の影響	4,150
9	その他の皮膚及び 皮下組織の疾患	3,969
10	腎不全	3,905

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	28,481
2	糖尿病	27,864
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	21,544
4	直腸S状結腸移行部及び 直腸の悪性新生物<腫瘍>	14,093
5	高血圧性疾患	12,685
6	その他の神経系の疾患	8,489
7	ウイルス性肝炎	8,482
8	その他の眼及び付属器の疾患	7,775
9	その他の消化器系の疾患	7,337
10	その他の内分泌、 栄養及び代謝障害	6,884

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

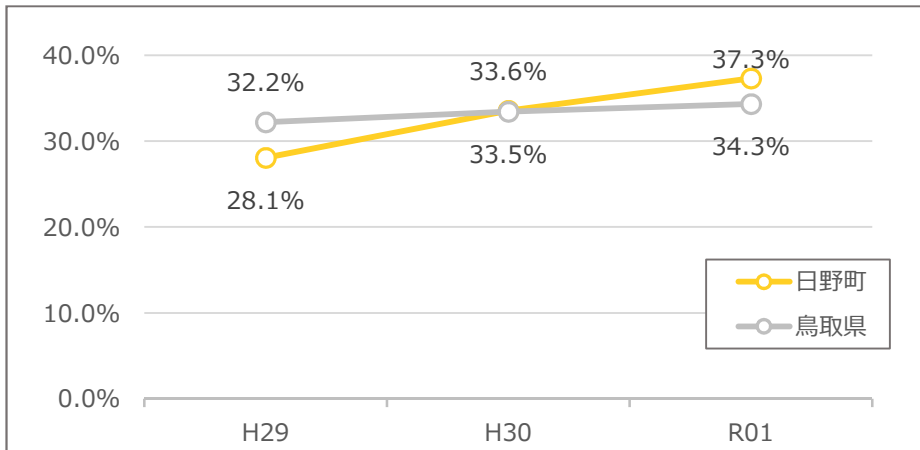
順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	21,998
2	高血圧性疾患	13,152
3	骨の密度及び構造の障害	10,320
4	脂質異常症	10,304
5	その他の眼及び付属器の疾患	8,293
6	炎症性多発性関節障害	7,604
7	その他の消化器系の疾患	7,199
8	気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	6,224
9	関節症	6,038
10	その他の神経系の疾患	5,675

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成29年度~令和元年度)

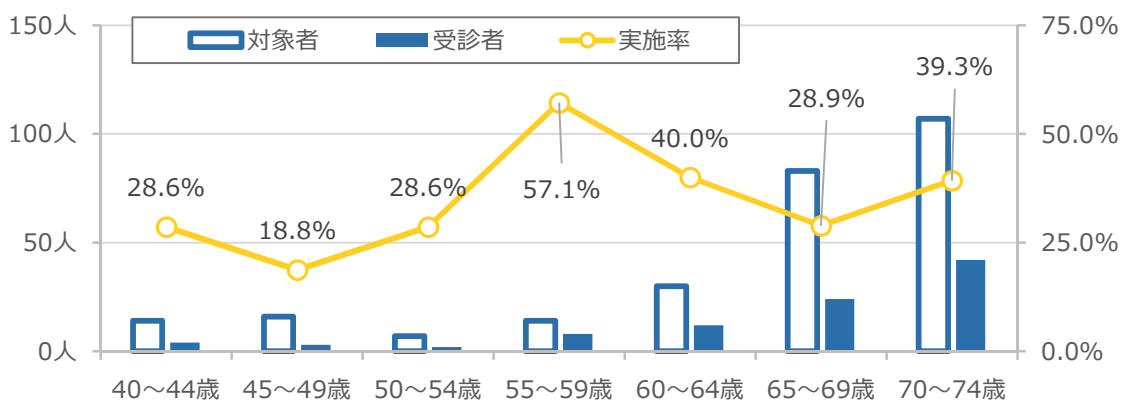
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査受診率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

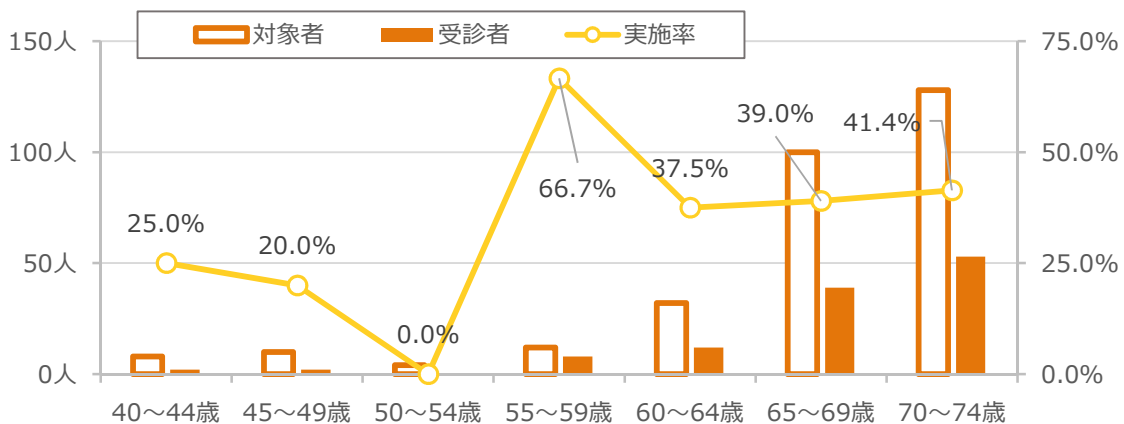
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H29	609人	171人	28.1%	32.2%	37.2%	
H30	584人	196人	33.6%	33.5%	37.9%	
R01	565人	211人	37.3%	34.3%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



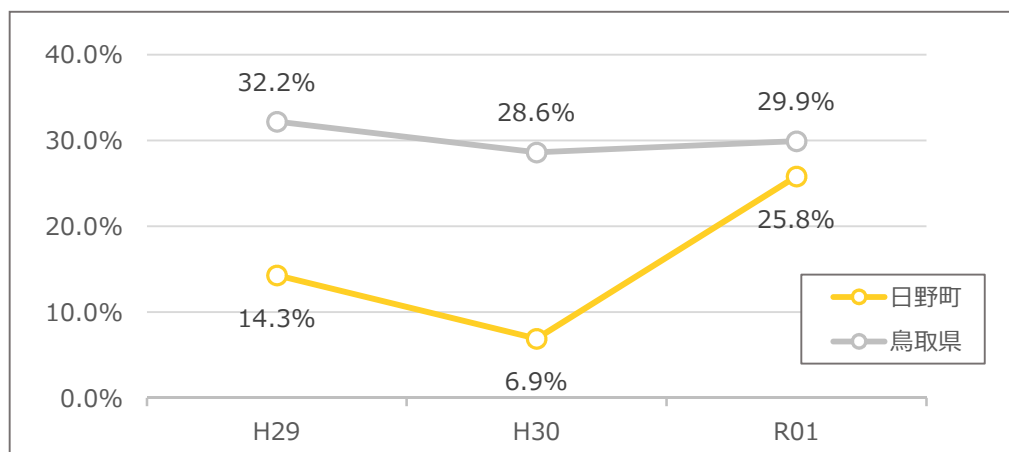
【女性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



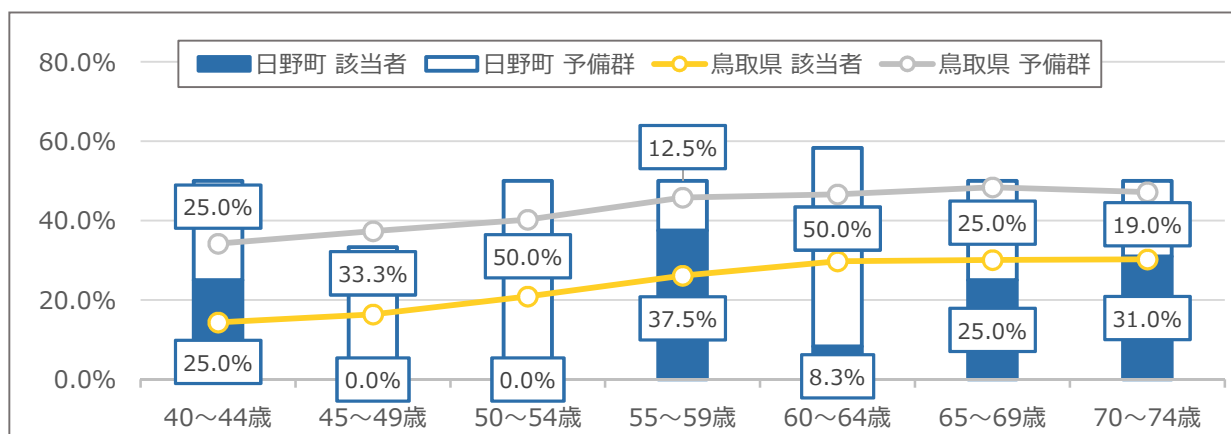
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

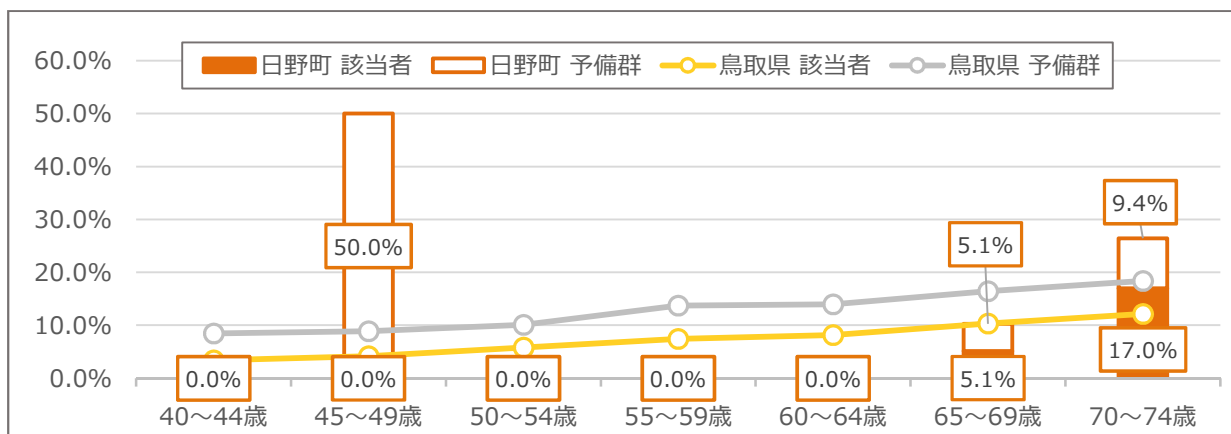
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H29	28人	4人	14.3%	32.2%	25.6%
H30	29人	2人	6.9%	28.6%	28.8%
R01	31人	8人	25.8%	29.9%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



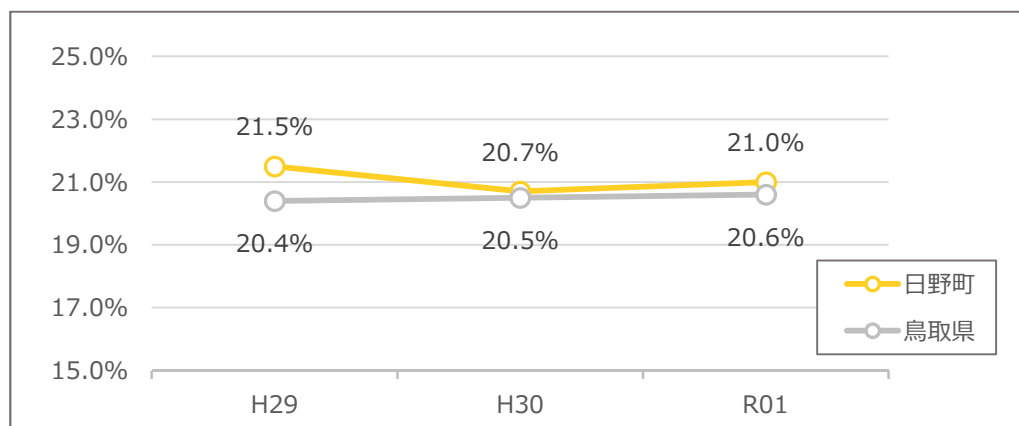
■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率の年次推移（平成29年度～令和元年度）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和元年度）

(単位:円)

要介護度別	日野町	鳥取県
要支援1	11,366	10,078
要支援2	15,713	14,135
要介護1	55,999	47,457
要介護2	78,026	56,974
要介護3	89,660	88,989
要介護4	108,184	126,723
要介護5	107,673	146,152

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和元年度）

疾病名	日野町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	18.4%	7	23.8%
高血圧	52.2%	3	52.5%
脂質異常症	27.6%	6	31.6%
心臓病	60.1%	1	62.6%
脳血管疾患	37.7%	4	28.2%
悪性新生物	17.3%	8	10.9%
筋・骨格	56.1%	2	53.8%
精神	34.4%	5	41.3%

出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たりの入院日数および医療費が高く、県内5位以内に入る。(P.10)</li> <li>・男性の新生物の医療費が鳥取県より高い。</li> <li>・男女ともに呼吸器系の入院医療費が県より高い。</li> <li>・男女ともに骨折の入院医療費が鳥取県より高く、女性は骨の密度及び構造の障害の外来医療費が鳥取県より高い。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女ともに運動習慣のない人が多い。(P.35-36)</li> <li>・男性の喫煙率が鳥取県より高い。(P.33)</li> <li>・女性の毎日飲酒する人の割合が鳥取県より高い。(P.38)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要支援・要介護認定者の有病率は、脳疾患とがんが高く、県内1位である。(P.41-42)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女ともに糖尿病の外来医療費が鳥取県よりも高いが、腎不全の外来医療費は上位に挙がっていない。運動習慣の健康スコアが悪いため、運動習慣の見直しを含めた糖尿病対策を継続することが重要であると考えられる。(P.45)</li> </ul>

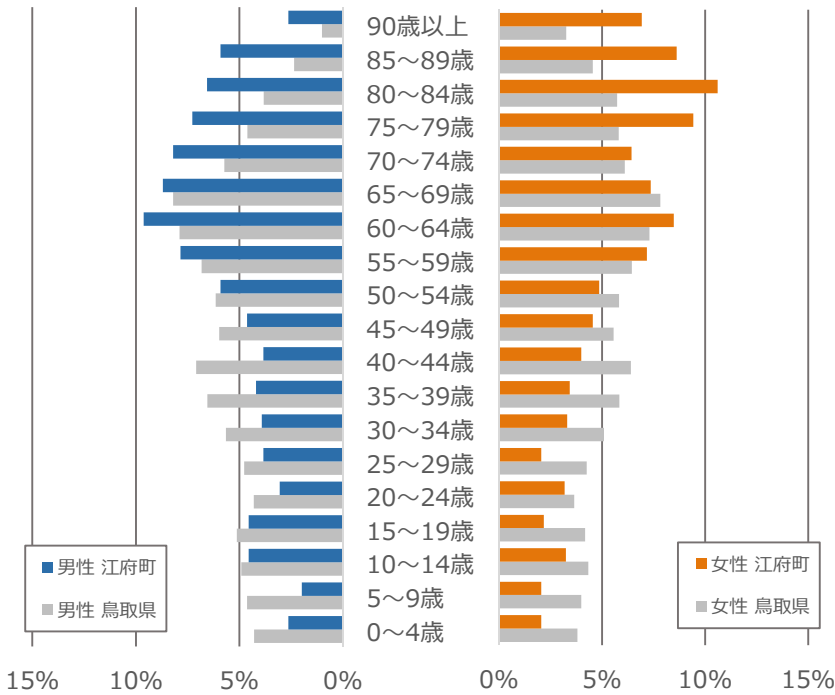
# Ⅶ 各市町村の状況 - 江府町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
3,004人	44.7%	558人	18.6%	60.3歳

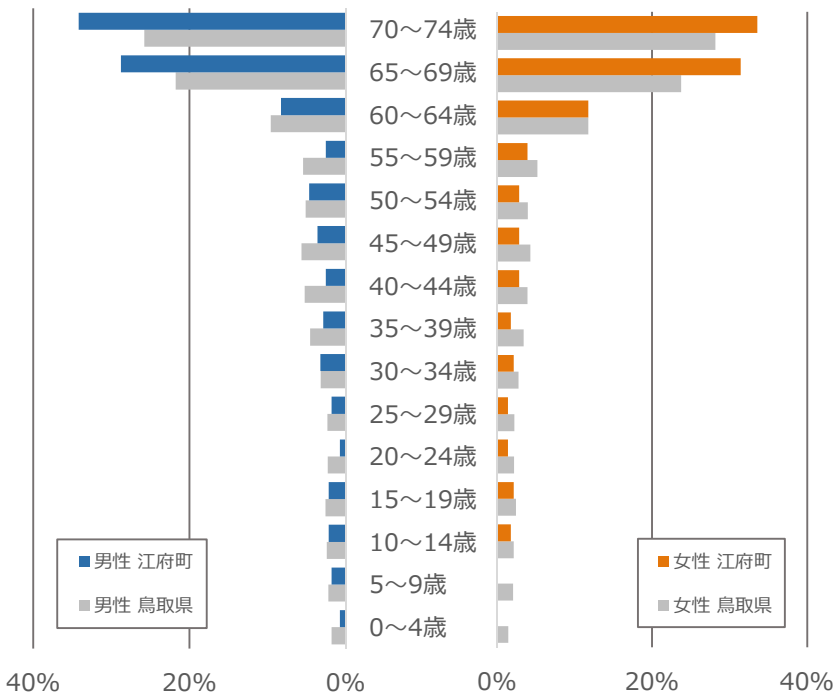
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和元年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	37人	33人
5~9歳	28人	33人
10~14歳	64人	52人
15~19歳	64人	35人
20~24歳	43人	51人
25~29歳	54人	33人
30~34歳	55人	53人
35~39歳	59人	55人
40~44歳	54人	64人
45~49歳	65人	73人
50~54歳	83人	78人
55~59歳	110人	115人
60~64歳	135人	136人
65~69歳	122人	118人
70~74歳	115人	103人
75~79歳	102人	151人
80~84歳	92人	170人
85~89歳	83人	138人
90歳以上	37人	111人
合計	1,402人	1,602人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和元年度)

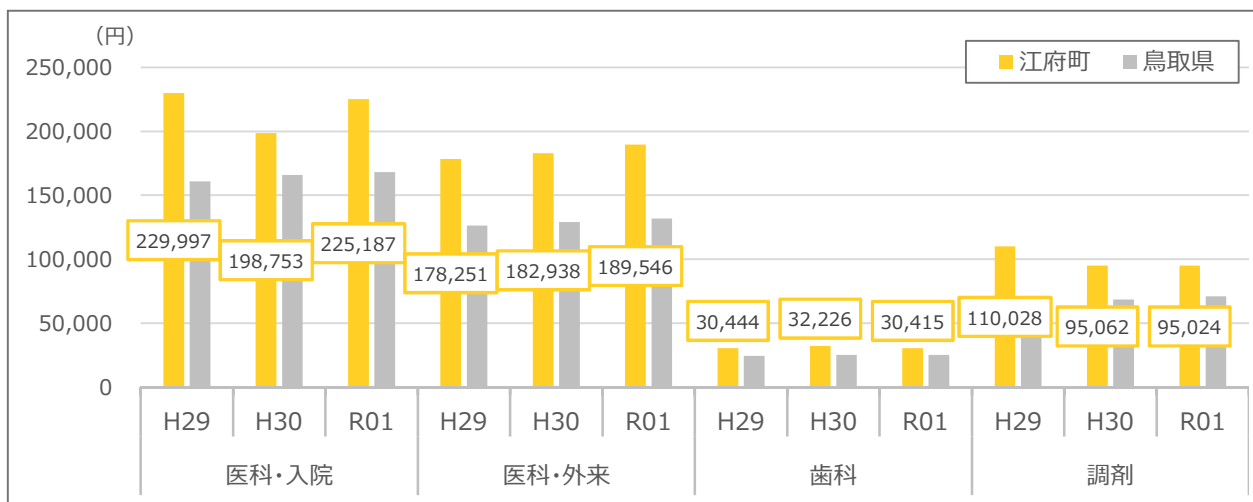


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	2人	0人
5~9歳	5人	0人
10~14歳	6人	5人
15~19歳	6人	6人
20~24歳	2人	4人
25~29歳	5人	4人
30~34歳	9人	6人
35~39歳	8人	5人
40~44歳	7人	8人
45~49歳	10人	8人
50~54歳	13人	8人
55~59歳	7人	11人
60~64歳	23人	33人
65~69歳	80人	88人
70~74歳	95人	94人
75歳以上	0人	0人
合計	278人	280人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和元年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費の年次推移（平成29年度～令和元年度）



出典:国保総合システム(平成29年度～令和元年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	412	14	8,532	8	10,316	10	3,902	11
2	新生物<腫瘍>	44,966	1	37,746	2	46,936	2	59,107	1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	388	15	936	12	1,605	15	39	17
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	5,125	10	408	14	32,992	4	34,423	3
5	精神及び行動の障害	12,459	8	20,920	3	7,785	11	10,850	8
6	神経系の疾患	40,539	3	427	13	17,535	6	9,052	9
7	眼及び付属器の疾患	2,406	11	3,338	9	14,519	9	14,777	7
8	耳及び乳様突起の疾患	0	16	0	16	526	16	736	15
9	循環器系の疾患	43,585	2	18,196	5	38,957	3	24,030	4
10	呼吸器系の疾患	19,299	5	41,069	1	15,774	7	8,123	10
11	消化器系の疾患	13,092	7	14,751	7	17,837	5	15,220	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,283	12	0	16	3,156	13	2,467	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	8,860	9	19,313	4	15,094	8	22,431	5
14	尿路性器系の疾患	17,759	6	2,666	10	55,299	1	57,008	2
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	16	49	15	0	18	244	16
16	周産期に発生した病態	0	16	0	16	0	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	16	0	16	267	17	16	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	1,949	13	1,033	11	1,667	14	1,037	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	22,968	4	16,601	6	4,291	12	2,707	12
	合計	236,089	-	185,986	-	284,555	-	266,167	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成29年度～令和元年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	26,888
2	脳性麻痺及び その他の麻痺性症候群	26,845
3	その他の循環器系の疾患	13,408
4	骨折	12,450
5	腎不全	11,061
6	その他の心疾患	10,821
7	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	9,817
8	その他の消化器系の疾患	9,313
9	肺炎	9,214
10	脳梗塞	9,206

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の呼吸器系の疾患	41,069
2	気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	16,184
3	骨折	15,745
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	11,330
5	その他の消化器系の疾患	10,826
6	関節症	10,050
7	その他の心疾患	8,149
8	白血病	6,863
9	その他の感染症及び寄生虫症	6,841
10	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	6,354

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	50,737
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	28,748
3	糖尿病	24,515
4	高血圧性疾患	16,768
5	その他の心疾患	16,412
6	その他の眼及び付属器の疾患	12,251
7	その他の神経系の疾患	11,307
8	その他の消化器系の疾患	10,818
9	ウイルス性肝炎	8,261
10	胃の悪性新生物<腫瘍>	8,211

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

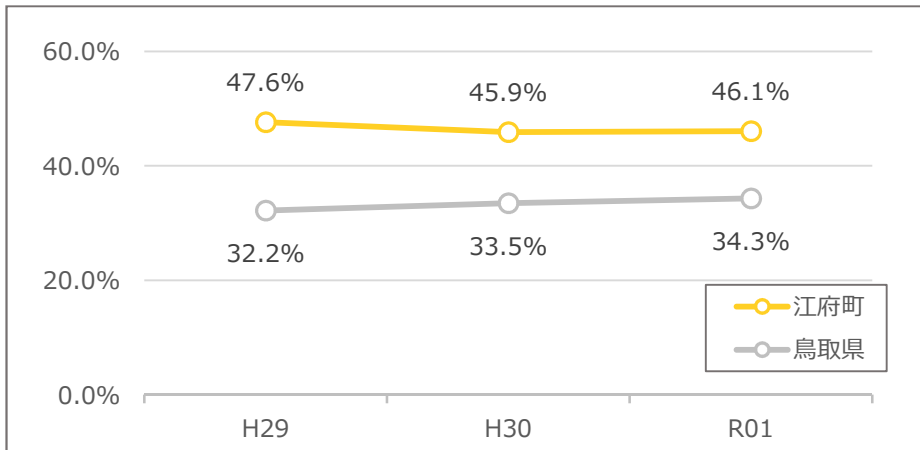
順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	53,061
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	27,857
3	糖尿病	19,853
4	高血圧性疾患	18,567
5	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	13,074
6	その他の眼及び付属器の疾患	11,957
7	脂質異常症	11,803
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	11,304
9	その他の消化器系の疾患	9,295
10	関節症	6,690

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成29年度~令和元年度)

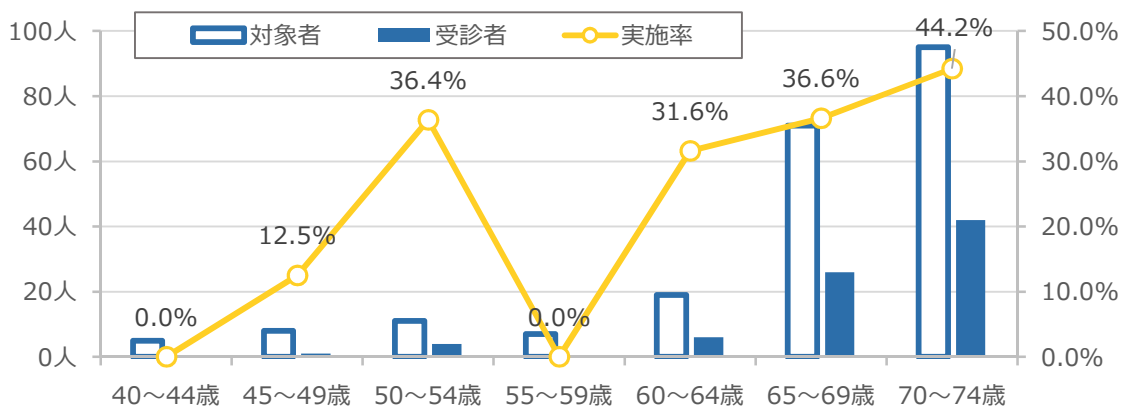
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査受診率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

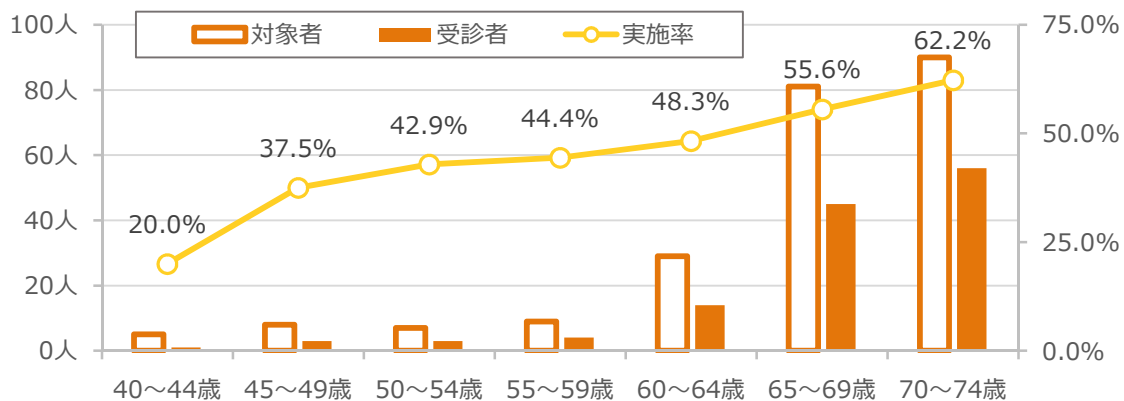
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H29	468人	223人	47.6%	32.2%	37.2%	
H30	473人	217人	45.9%	33.5%	37.9%	
R01	445人	205人	46.1%	34.3%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



【女性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）

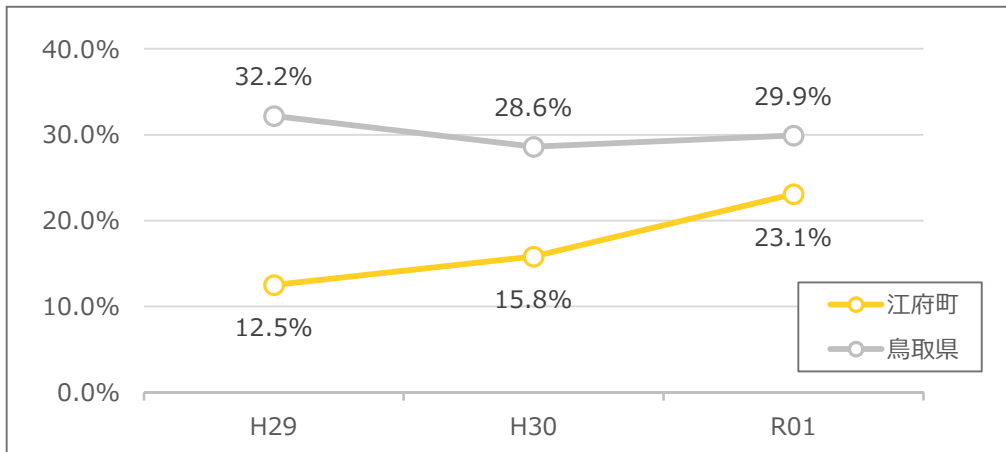


出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

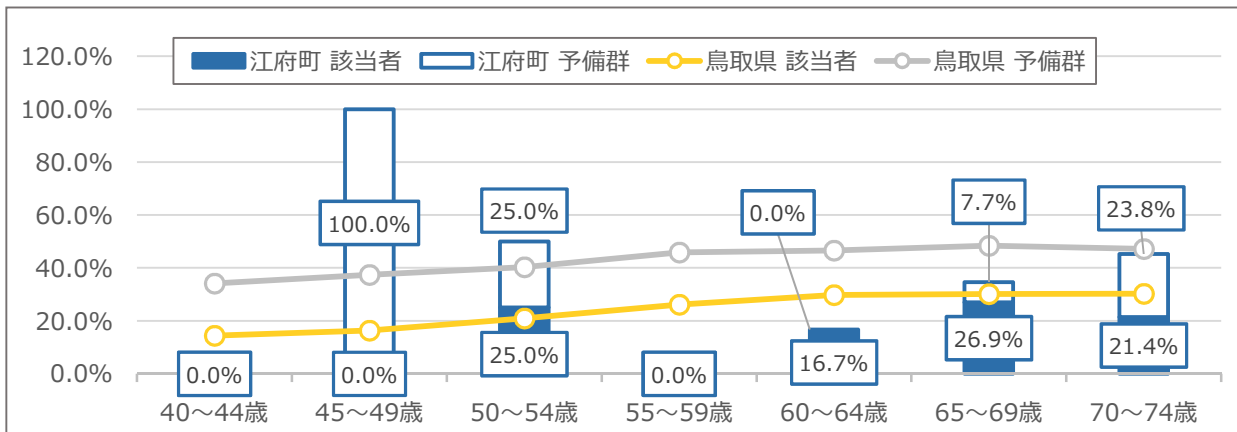


■ 特定保健指導実施率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

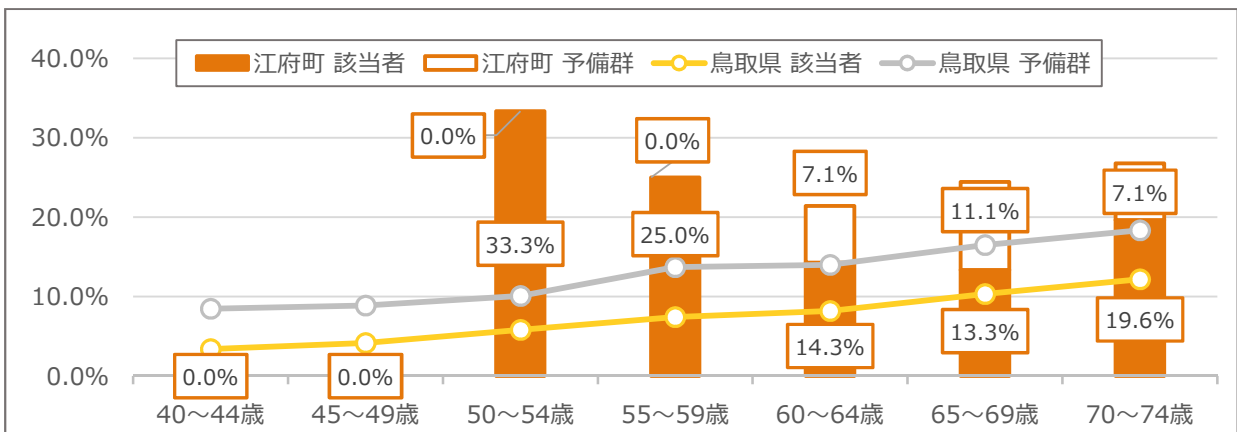
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H29	16人	2人	12.5%	32.2%	25.6%
H30	19人	3人	15.8%	28.6%	28.8%
R01	13人	3人	23.1%	29.9%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



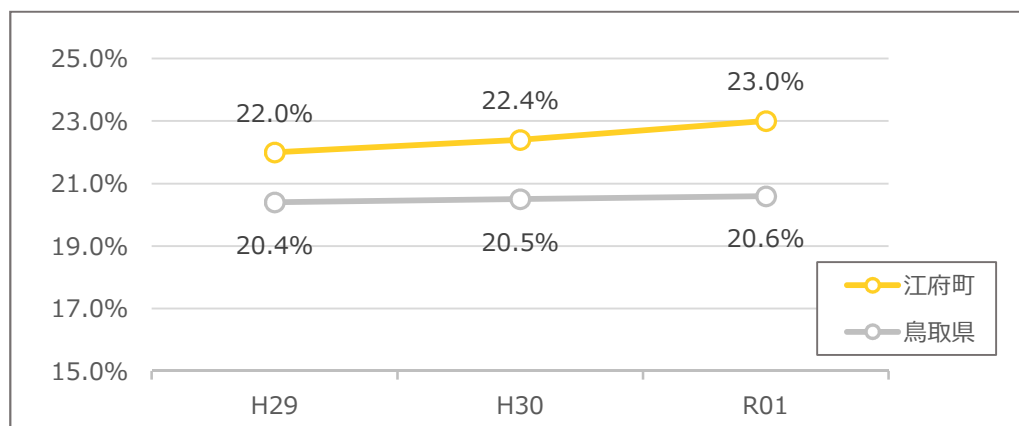
■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率の年次推移（平成29年度～令和元年度）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和元年度）

(単位:円)

要介護度別	江府町	鳥取県
要支援1	10,629	10,078
要支援2	13,525	14,135
要介護1	59,666	47,457
要介護2	65,958	56,974
要介護3	89,350	88,989
要介護4	112,444	126,723
要介護5	178,199	146,152

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和元年度）

疾病名	江府町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	18.3%	7	23.8%
高血圧	56.4%	3	52.5%
脂質異常症	37.3%	4	31.6%
心臓病	63.3%	1	62.6%
脳血管疾患	31.3%	6	28.2%
悪性新生物	17.0%	8	10.9%
筋・骨格	61.1%	2	53.8%
精神	36.5%	5	41.3%

出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たりの入院日数、入院医療費、外来日数、外来医療費ともに高い。(P.10-11)</li> <li>・男女ともに新生物と循環器系の医療費が高く、特に女性の呼吸器系の入院医療費が非常に高い。</li> <li>・男女ともに高血圧性疾患、糖尿病の外来医療費が鳥取県より高く、特に腎不全が非常に高い。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女ともに血圧の有所見者割合が鳥取県より低い。(P.29-30)</li> <li>・男性は運動習慣のない人が多い。(P.35)</li> <li>・50歳以降の女性のメタボ該当者・予備群の割合が鳥取県より高い。</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要支援・要介護認定者の有病率は、がんおよび筋骨格が高く、県内で2位である。(P.42)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各生活習慣の健康スコアは比較的良いものの、脂質の健康スコアが県内で1番低く、栄養に関する事業を検討することが重要であると考えられる。(P.45)</li> </ul>

## 巻末資料 — 用語の説明、算出方法

項目		用語の説明
説明① (P.3)	国保加入率	国保被保険者数÷人口×100
	国保加入者平均年齢	国保被保険者の年齢の合算値÷国保被保険者数
	高齢化率	65歳以上の人口割合
	産業構成	1次産業（農林漁業等） 2次産業（鉱業、建築、製造業等） 3次産業（サービス業等）
説明② (P.8)	ジェネリック医薬品 数量シェア	後発医薬品（ジェネリック医薬品）は、先発医薬品と治療学的に同等であるものとして製造販売が承認され、一般的に研究開発に要する費用が低く抑えられることから、先発医薬品に比べて薬価が安くなっているため、患者負担の軽減や医療保険財政の改善を目的とし、後発医薬品を普及させる取組みが勧められている。  [数量シェア]=[後発医薬品の数量] ÷([後発医薬品のある先発医薬品の数量]+[後発医薬品の数量])
説明③ (P.9)	1人当たり医療費	医療費÷被保険者数
説明④ (P.12)	疾病分類別医療費 (最大医療資源)	本データ集で主に使用しているKDBシステムの疾病分類は、医科と調剤レセプトを突合し、診療行為、特定器材、調剤費等の合計点数が最も高い病名を使用し、疾病分類を行っている。
説明⑤ (p.28)	メタボリックシンドローム 該当者・予備群	腹囲が男85cm以上、女90cm以上で、 ①～③のリスクが2つ以上該当する者を該当者、1つ該当する者を予備群とする。  ①空腹時血糖が110mg/dl以上 (空腹時血糖値が存在しない場合、HbA1c6.0以上) (平成30年度以降は、空腹時血糖値およびHbA1cが存在しない場合、 随時血糖が110mg/dl以上) または糖尿病の服薬あり ②脂質が中性脂肪150mg/dl以上 またはHDLコレステロール40mg/dl未満 または脂質異常症の服薬あり ③血圧が収縮期130mmHg以上 または拡張期85mmHg以上 または高血圧症の服薬あり
説明⑥ (P.29)	標準化比	標準化比が100よりも大きいと、比較先（鳥取県）よりも医療費（または有所見者割合、有病状況など）が高いことを示す。  標準化比の計算例=(自市町村の1人当たり医療費) ÷(県が自市町村の性・年齢構成と同じ場合の1人当たり医療費)
	有意な差 (p<0.05)	比較先（県）との差が、偶然によるものか、有意な差（有意差）があるかを判断する。 一般的にはp値（有意確率）が0.05未満の場合、同じ結果が偶然に発生する確率は低いと考え、統計学的に有意な差（有意差）があるものとみなす。
説明⑦ (P.43)	性・年齢調整	生活習慣病をはじめとする各疾病は、性別や年齢の違いから大きな影響を受ける。そのため、自市町村と県平均値などを比較するときに、県が自市町村と同じ性別・年齢構成だった場合に期待される医療費を踏まえた計算をすることを言う。